

◆【全国発信記事】九州関門地方支部 支部屋上の金比羅宮で、厳かに航行安全・大漁祈願祭

11月11日、関門海峡に架かる関門橋を一望できる九州関門地方支部の屋上で、毎年恒例の金比羅宮航行安全・大漁祈願祭が執り行われた。

九州関門地方支部での航行安全・大漁祈願祭は、平成17年に旧下関支部より、九州関門地方支部に場所を移し執り行っている伝統行事で、例年は5月に開催し、海事関係者や関係諸団体・関係各社から代表者が参列し執り行われてきた。

しかし、今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえて11月の開催としたほか、人数制限も加えて漢那太作九州関門地方支部長をはじめとする執行部のみの参加とし、玉串奉奠と祈願のみを執り行った。

金比羅宮宮司による御祈祷が執り行われた後、漢那九州関門地方支部長が玉串奉奠を行い、日夜、海上で働いている組合員の航行安全と大漁、海の恒久平和を祈願し、厳かな中で祈願祭を終えた。

「海員だより」